

目指す姿をみんなで 実現していこう

ひと まち ゆたかに育つ 未来安心都市をつくるために

まちづくり戦略

子どもの健やかな育ちで、 みんなの元気を生み出す

みんなが関わって、子どもの健やかな育ちを支えることで、あらゆる世代の定住・流入を促進するとともに、ふれあいや成長を確かなものにし、一人ひとりの元気、さらにはまちの元気を生み出していきます。

こうしたことを戦略として、重点的な取り組みを選択し、目指すまちの姿を実現していきます。

子育て世代にとつての魅力を
高め、定住と流入を促進

子どもの成長に関心を持ち、
みんなで支えることで、子どもを育
てやすい、子育てしたくなるまちを
つくり、子育て世代をはじめ、多く
の人の定住・流入を促進します。

子どもを介することで、人の
ふれあいを促進

子どもの成長とともに考え、活
動することで、地域の中でさまざ
まな交流が生まれるなど、人や地
域のつながりを確かなものにして
いきます。

子どもの育ちに関わっていく
ことで、みんなも成長

子どもの育ちに関わることで、
自分の役割や責任を感じ、生きが
いも得るなど、子どもとの関わり
からみんなの成長を促進します。

戦略を支える5つの柱

安全・安心を高める

子どもを守る視点から、あらゆる人の安全・安心を高めます。

自立した温かい地域コミュニティをつくる

子どもの社会性豊かな成長を支える視点から、地域の中に温かく暮らし良いコミュニティをつくります。

明石らしい生活文化を育てる

子どもの豊かな心やふるさと意識を育む視点から、明石の魅力や良さを日々の暮らしの中で感じられる環境をつくります。

まちを元気にする

子どもの将来の夢や目標につながる地域産業の元気、まちの活気を生み出していきます。

一人ひとりの成長を支える

子どもをはじめすべての世代が学び、成長し、力を発揮できる環境をつくります。

まちづくりを進める手法

◆ 選択・集中する

効果の期待できる取り組みに人材や財源を重点的に配分します。

◆ みんなで進める

市民、地域団体、ボランティア、NPO、地元企業などのさまざまな担い手の参画、協働を進めます。

◆ 地域にあるものを活用する

豊かな自然・文化や、整備された公共、民間の施設など、地域資源を生かし、魅力や機能を高めます。

◆ 広域的な視点を持つ

近隣市町や県、国との連携を強化します。一方で、他市町と切磋琢磨しながら、独自の個性を磨きます。



「ひとまちゆたかに育つ 未来安心都市・明石」の実現に向けて、効果の大きい取り組みに重点化し、戦略的にまちづくりを進めていくことが必要です。

安全・安心、産業活性化、環境共生、都市基盤整備、コミュニティづくり…。明石のあらゆる分野のまちづくり課題に対して「子どもの健やかな育ち」を切り口として取り組んでいきたいと思います。

戦略の展開

1 安全・安心を 高める



子どもが毎日を不安なく
過ごすことのできる環境は、
あらゆる人の幸せな暮らしの
基盤でもあります。
社会環境がめまぐるしく変化し、
将来への不安が
高まっている時代ですが、
暮らしのさまざまな場面で、
安全・安心を感じられるよう、
市民と行政が力を合わせて
まちづくりに取り組みましょう。

日常生活の安全性を高める

子どもや高齢者を狙った犯罪や、交通事故が多発する中、関係機関や地域の連携を強化し、犯罪や事故を防ぐための取り組みを進めます。



子どもたちの安全を見守るスクールガード

主な施策

- ◆ 市民および地域の防犯力を高めます
- ◆ 子どもを地域ぐるみで守り育てる体制を充実します
- ◆ 交通安全対策を充実します
- ◆ 公共空間のバリアフリー化を進めます
- ◆ 公共交通の利用を促進します
- ◆ 公共施設やイベントなどでの安全管理を充実します
- ◆ より迅速かつ的確に対応するための消防・救急体制を強化します
- ◆ 消費生活における啓発や相談体制を充実します

非常時への備えを万全にする

さまざまな災害から人命と財産を守るため、行政が中心となり、市民、事業者などが連携し、市全体の危機管理能力を向上させます。



出初式の一斉放水

主な施策

- ◆ 関係機関との連携を含めた危機管理体制を充実します
- ◆ 市民および地域の防災力を高めます
- ◆ 地域特性に応じた防災対策を進めます
- ◆ 災害時の要援護者の支援体制を整えます
- ◆ 水道などライフラインを強化するとともに、災害時の早期復旧体制を充実します
- ◆ ハード・ソフト両面からの浸水対策を進めます
- ◆ 住宅や公共施設など建築物の耐震化を進めます

共に生きるための 支え合いを充実する

夫婦のみの世帯、一人暮らし世帯の増加などを踏まえて、支援が必要な時に地域の中で共に支え合いながら、自立した生活を送るための環境整備を進めます。



グループホームでの生活支援

主な施策

- ◆ 社会福祉協議会と連携して地域での福祉活動を充実します
- ◆ 支援が必要な高齢者の見守りや生活支援を充実します
- ◆ 要介護者への施設サービスや居宅サービスを充実します
- ◆ 医療ケアが必要な重度障害者を支援します
- ◆ 障害者の就労支援や生活支援を充実します

健康な心と身体を維持する

生活習慣病の増加などを踏まえ、疾病予防に重点を置いた健康づくりの促進や、必要な時に必要な医療が受けられる地域医療体制の充実に取り組みます。

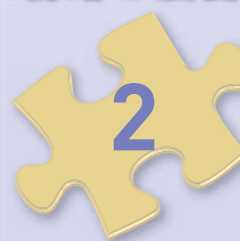


市民病院での診察風景

主な施策

- ◆ 救急医療体制を充実します
- ◆ 地域医療機関のそれぞれの機能に応じた連携体制を充実します
- ◆ 地域の中核病院としての市民病院の機能を高めます
- ◆ 子どものころからの生活習慣病予防を進めます
- ◆ 介護予防を進めます
- ◆ こころの健康づくりを進めます

戦略の展開



自立した温かい 地域コミュニティ をつくる



地域でのつながりや
温かさに触れることで、子どもは
社会性豊かに成長し、
ふるさと意識も育まれます。
そのためには、地域コミュニティの
中であらゆる世代がつながり、
いきいきと活動できる環境づくりが
大切です。
地域が主体となって、
人と人のつながりのある
温かい地域コミュニティを
育てていきましょう。

主体的な地域活動、 市民活動を広げる

市民・自治会・ボランティア・NPO・事業者・行政
などの担い手の連携と情報共有を進め、地域課題
の解決につなげます。



コメンの活動風景

主な施策

- ◆ 小学校区単位の協働のまちづくり推進組織を
整備します
- ◆ 地域課題の解決に生かす学習支援や地域リー
ダーの育成を進めます
- ◆ 自治会やNPOなどのまちづくり活動の支援を
進めます
- ◆ 地域や市民の提案をまちづくりに生かす仕組み
を整えます
- ◆ まちづくり活動に関する情報の共有を進めます
- ◆ まちづくり活動への参加意欲を高めます
- ◆ 事業者や学生と地域との交流・連携の場を
広げます



高齢者の地域での 活躍の場を広げる

経験の豊富な高齢者や、これまで社会を牽引し
てきた団塊世代などが、地域コミュニティを支え、
地域の中で力を発揮できる機会を広げます。



シルバー人材センターの活動

主な施策

- ◆ 地域活動のきっかけとなる活動の情報提供を
含め参加しやすい体制をつくります
- ◆ 中高年世代の地域活動への関心を高める機会
づくりを進めます
- ◆ 高齢者の社会参加意欲・勤労意欲を地域活動に
つなげる仕組みをつくります

認め合う 開かれた地域をつくる

性別や世代、文化などによる価値観の違いを
越えて、お互いの個性を尊重し、共に暮らし、働き、
学ぶことのできる地域コミュニティをつくります。



ユニバーサル駅「ひなたぼっこ」

主な施策

- ◆ 多様な立場や違いを認め合うユニバーサル社会
の実現に向け、意識の啓発を進めます
- ◆ 市民主体の人権教育・啓発を進めます
- ◆ 多世代が交流できる機会や場を充実します
- ◆ 在住外国人との相互理解を深めます

市民主体のまちづくり

「コミュニティ元年」宣言

明石市では、昭和50年に、住民のコミュニティ意識
の芽を育てるとともに、地域住民自らのコミュニティ
活動を推進するために宣言。市政の基本理念として
「コミュニティづくり」を掲げました。

コミュニティ・センターの整備

市民のコミュニティ活動の拠点として、昭和47年
に大蔵中学校内に開設。昭和54年度からは小学校へ
の拡大を行いました。平成16年度に魚住小学校に整
備され、全小・中学校区に設置されました。

自治基本条例の制定

平成22年に、市民と市との情報の共有や参画と協
働によるまちづくりなど、自治を推進していくため
の基本的なルールを明確にした条例を制定しました。
市民主体のまちづくりが成熟することにより、
まちの活力がさらに高まることが期待されます。



戦略の展開



明石らしい生活文化を育てる



日々の暮らしの中で、遊び、学び、いろいろな体験を積み重ねることが、子どもの成長にとって大切なことです。子どもを豊かに育てる生活文化は、あらゆる人の暮らしに楽しさや彩りをもたらしてくれるはずです。多くの魅力的な素材に恵まれた明石の良さを知り、感じることが、できる環境をつくっていきましょ。

自然の恵みを将来にわたり 享受できる環境をつくる

都市にあっても自然に恵まれた明石の魅力を、次の世代も享受できるよう、持続可能な社会の実現を目指し、低炭素社会、循環型社会をつくりま。



ため池観察会

主な施策

- ◆ 温室効果ガスの排出を抑制しま
- ◆ ごみの減量化、再使用、再生利用を進めま
- ◆ 下水汚泥や処理水などの再利用を進めま
- ◆ 生物の多様性を守るとともに、自然に触れ学ぶ機会や場を充実しま
- ◆ 花と緑、景観に親しめる環境づくりを進めま
- ◆ サイクリングなど自転車を利用しやすい環境を整えま



スポーツや文化芸術、 歴史に親しめる環境をつくる

市民の健康や暮らしの充実、人とのつながりを育めるよう、スポーツや文化芸術活動、明石の豊かな歴史に親しむとともに、市民自身がそうした活動を支えていくことができる環境をつくりま。



明石フィルハーモニー管弦楽団(たこフィル)

主な施策

- ◆ 文化芸術に触れ、体験できる機会や場を充実しま
- ◆ 多様な文化芸術の活動や交流をサポートする機能を充実しま
- ◆ スポーツが身近に楽しめる機会や場を充実しま
- ◆ 市民の自主的なスポーツ、文化活動を支えま
- ◆ ふるさと明石を知り、文化資源を守り生かす取り組みを充実しま

海・魚・時：魅力的な素材にあふれる明石

平成21年に行った総合計画の策定に向けたアンケート調査のなかで、明石のまちの誇れるところを聞いたところ、次のような結果となりました。

第1位 海岸線や海の景観

東西約16kmにおよぶ海岸線は、阪神間に見られない希少な砂浜を有し、明石海峡大橋や淡路島を望む美しい景観を誇っています。

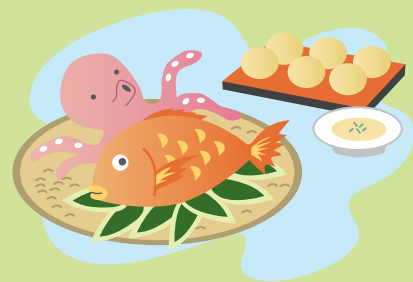
第2位 豊富な海産物

豊かな漁場から獲れる明石鯛、明石ダコなどの海の幸は、全国的にも有名な特産物です。

第3位 子午線が通る時のまち

明石は日本標準時子午線が通るまちです。子午線上に位置する天文科学館は、時や宇宙に親しめる自慢の施設です。

そのほかにも、「交通の便利さ」や「城下町としての歴史」といった意見が見られました。また、海だけでなく、市西部地域を中心に、緑豊かな丘陵や農地が広がり、かんがい用のため池も数多く点在しています。都市の利便性だけでなく、豊かな自然をも有する恵まれた環境は、まちの魅力をさらに高める潜在力を有しています。



食・海・時を暮らしに生かす

明石の財産「食・海・時」の素晴らしさを再認識し、食文化をはじめとしたその魅力を暮らしに生かし、満喫できる環境を育てていきます。



明石焼(玉子焼)

主な施策

- ◆ 食・海・時のブランド力を高めま
- ◆ 明石の食材を生かし、食の豊かさを楽しむ機会を充実しま
- ◆ 食の大切さや楽しさを養う食育を進めま
- ◆ 「時」を感じる仕掛けを充実しま
- ◆ 「海峡のまち」の貴重な財産である海岸線の利活用を進めま